

2011年7月15日

**宮古市に冷凍コンテナを無償貸
～東日本大震災復興支援として～**

インガソール・ランド株式会社（本社：東京都港区、代表取締役：古川理）サーモキング事業部は、この度の東日本大震災の復興支援の一つとして冷凍コンテナ（マグナム）の無償貸与を行いました。これは、3月下旬に財団法人日本冷凍空調工業会を通じて震災地への支援を表明していた一環として行うもので、同会から全国知事会を通じ、岩手県宮古市より支援の要請があり、実施することになりました。

この冷凍コンテナは主に援助食料品の保管、保存を目的に貸与するもので、宮古市の新里トレーニングセンター（住所：宮古市刈谷 17-3）に設置されております。ここは現在、同地域の物資センターとなっており、支援物資の受け入れと仕分け、避難所への物資の供給と重要な機能を果たしております。

なお、今回貸与いたしました弊社製品の詳細は以下の通りです。

20フィート冷凍コンテナ：

C I M E（中国）製
外寸 mm (6,058*2,438, 2,591)
内寸 MM (5,486*2,270*2,234)
内容積 27.8 m³

冷凍機：

サーモキング製冷凍機マグナム
使用温度 -35℃～+30℃
仕様冷媒 404a
コンプレッサ：スクロールコンプレッサ

弊社としましては、これから暑い日が続き、被災地の支援の一助になればと考えております。今後の弊社の活動にご期待ください。



新里トレーニングセンターに設置された冷凍コンテナと
宮古市の職員の方々

なお、本プレスリリースに関するお問い合わせにつきましては以下の担当者宛にお願い致します。

サーモキング事業部 佐藤 正 Tel : 03-6910-6604
Fax : 03-6910-6636
e-mail : tadashi_sato@thermoking.com

インガソール・ランド社は運輸、食品販売機器、産業機械機器、空調設備およびセキュリティ機器等、多角的に事業を行っている米国の会社です。1871年の創業以来、135年にわたってより良い製品と技術革新を行ってきており、我々の製品群の全ては会社とその顧客の創造的な成長を可能にします。社員数は現在、全世界で約65,000人で、ニューヨーク株式市場にも1905年より上場しております (Symbol: IR)。詳細は弊社 US 本社のホームページ (www.ingersollrand.com) をご覧ください。また、日本においても昭和37年より事業を展開しており、本社は東京都品川区、社員数は約160名です (関連会社含む)。
Copyright © 2006, Ingersoll Rand. All rights reserved.

サーモキング社は米国インガソール・ランド社の環境制御機器分野の関連会社です。1938年に設立され、主に大型トレーラー、各種トラック、バスや海運用・鉄道向けのコンテナなどに装着されるエアコン、冷凍・冷蔵機器等を世界75カ国・約850社の代理店を通じて営業・各種サービスを提供しております。世界中には約10ヶ所の工場と17ヶ所の部品供給センターを有しております。
また、日本においては平成14年に㈱ゼクセルコールドシステムズの買収に伴い関連会社を設立。現在ではインガソールランド株式会社サーモキング事業部の約60名が日本のサーモキング®のビジネスをリードしています。
Copyright © 2006, Thermo King. All rights reserved.